

| | | | |
|-------------------------|--|---------|--|
| 1. 科目名 (単位数) | 社会保障論 (4 単位) | 3. 科目番号 | SSMP2105 |
| 2. 授業担当教員 | 喜多村 悦史・佐々木 貴雄 | | SCMP2105 |
| 4. 授業形態 | 講義、学生発表、グループディスカッション、演習 | 5. 開講学期 | 春期 |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | | | |
| 7. 講義概要 | <p>本科目では、社会保障を構成している年金、医療、介護、雇用、労災保険を中心に、各制度の沿革にまでさかのぼり、理論的に解説する。そのことにより社会福祉の現場で働く場合に必要となる社会保障に関する専門的かつ正確な知識を体得する。</p> <p>社会保障の理念や範囲、期待する社会保障の機能などは国によって異なっており、その相違が主に市場経済の構造や社会的慣行にあるとすれば、今後、わが国が豊かな社会保障を構築するためにどのような条件整備を進めていくべきかを探っていく必要がある。</p> <p>シラバスに即して進行するので、学生は事前事後の家庭学習と組み合わせて、毎週確実に単元の内容を習得していくことになる。主体的自発的学習促進の観点から、授業時にはグループ討議や発表を組み入れる。</p> | | |
| 8. 学習目標 | <p>1 社会保障制度の体系、機能について理解し、説明できるようになる。</p> <p>2 社会保障給付に関する費用の使途と財源について理解し、説明できるようになる。</p> <p>3 少子高齢化の状況と労働力問題について理解し、説明できるようになる。</p> <p>4 社会保障制度の沿革と今後の方向性について理解し、説明できるようになる。</p> <p>5 5 種類の社会保険 (年金・医療・介護・雇用・労災) について理解し、説明できるようになる。</p> | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | <p>1 本科目は二コマ連続授業であり、授業内容が盛りだくさんになる。入念な予習と適切な復習が必要である。</p> <p>2 学期を通じて使用する「学習カード」を配布するので、必要事項を記載の上で毎週の授業終了時に提出しなければならない。次週の授業開始時に返却するが、この時点で出席確認を行う。</p> <p>3 学期内に3回、学習内容に即した「ミニレポート」(800字程度)の作成を求める。</p> | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | <p>【教科書】 喜多村悦史 (科目責任者) 作成のオリジナル教科書。今回から出版社の協力を得られる見込みであり、現在 (11月11日) は現行の最終確認と署名等の最終確認をしている状況。通信課程を含め、2020年度から使用。</p> <p>【参考書】 『新・社会福祉要説』『保育児童福祉要説』『教職科目要説 (初等教育編・中等教育編)』。</p> | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | <p>○成績評価の規準 8の学習目標の達成度を基準に成績評価を行う。</p> <p>○評定の方法 1. 論述力の確認。期末試験、課題レポート、予復習提出分などで評価。50% 2. 発表力。課題レポート内容の発表、授業中の発言の積極性などで評価。50% 上記1および2を総合判断して行う。</p> | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | <p>1 教科書は必携である。毎回の授業のほか、期末試験においても使用する。</p> <p>2 国家試験問題等を題材とするグループ討議と発表の機会を設ける。有効活用すること。</p> <p>3 授業中のほか、授業終了後にも質問 (国家試験の出題傾向等を含む) を受けつける。</p> <p>4 授業中、生理的の必要に基づく入退室は許容するので、許可を得ること。</p> | | |
| 13. オフィスアワー | 木曜日 9時-12時 | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第1週 (第1・2回) | 社会保障の体系、機能、方法的扶助と社会手当 | 事前学習 | 教科書第1週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 社会保障にはどのような制度が含まれるかについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第2週 (第3・4回) | 社会保障の財政 国民負担率・政府財政 | 事前学習 | 教科書第2週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 社会保障給付費の内容について説明できるようにしておくこと。 |
| 第3週 (第5・6回) | 人口問題 労働環境の変化 | 事前学習 | 教科書第3週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 社会の変化が社会保障制度に与える影響について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第4週 (第7・8回) | 世界の社会保障の歴史 日本の社会保障の歴史 | 事前学習 | 教科書第4週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 日本の社会保障の形成過程について、背景を含めて説明できるようにしておくこと。 |
| 第5週 (第9・10回) | 年金保険の概要 年金保険の沿革 | 事前学習 | 教科書第5週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 2階建ての公的年金制度について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第6週 (第11・12回) | 国民年金の加入と保険料 国民年金 (基礎年金) の給付 | 事前学習 | 教科書第6週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 基礎年金の給付内容について、説明できるようにしておくこと。 |

| | | | |
|-------------------|----------------------------|------|--|
| 第7週 (第13・14回) | 厚生年金の適用と保険料 厚生年金の給付 | 事前学習 | 教科書第7週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 厚生年金の給付内容について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第8週 (第15・16回) | 医療保険の概要 医療保険の沿革 | 事前学習 | 教科書第8週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 加入する医療保険制度の違いについて、説明できるようにしておくこと。 |
| 第9週 (第17・18回) | 健康保険の適用と保険料 健康保険の給付 | 事前学習 | 教科書第9週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 健康保険御給付内容について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第10週 (第19・20回) | 国民健康保険 高齢者医療制度 | 事前学習 | 教科書第10週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 後期高齢者医療制度が実施された背景について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第11週 (第21・22回) | 介護保険制度の概要 介護保険の制度改正 | 事前学習 | 教科書第11週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 「地域包括ケアシステム」について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第12週 (第23・24回) | 雇用保険の適用と保険料 雇用保険の給付 | 事前学習 | 教科書第12週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 基本手当について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第13週 (第25・26回) | 労災保険の適用と保険料 労災保険の給付 | 事前学習 | 教科書第13週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 労災保険の保険料の特徴について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第14週 (第27・28回) | 諸外国の社会保障①年金 諸外国の社会保障②医療 | 事前学習 | 教科書第14週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 他国と比較した日本の社会保障制度の特徴について、説明できるようにしておくこと。 |
| 第15週 (第29・30回) | 民間保険と社会保障 企業年金 | 事前学習 | 教科書第15週部分を精読し、疑問点を洗い出すとともに、正否問題を点検しておくこと。 |
| | | 事後学習 | 社会保障制度がある社会における民間保険の役割について、説明できるようにしておくこと。 |
| 期末試験 | | | |